



11月12日～25日は
女性に対する暴力を
なくす運動期間

11月25日は女性に対する
暴力撤廃国際日

配偶者などからの暴力、性犯罪、性暴力などは、女性の人権を著しく侵害するもので、決して許されるものではありません。

本市でも、男女共同参画社会形成の重要な課題として「第3次泉佐野市男女共同参画推進計画（第3次人ひとプラン）」の基本課題に「ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶」を掲げ取り組んでいます。この運動から、女性をはじめあらゆる人に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすめていきたいと思います。

【パープルリボンは女性に対する暴力根絶運動のシンボル】

紫色のリボンを身に着けることで、この運動の趣旨への賛同を表明することができ、暴力の下に身を置いている人々に対して励ますメッセージにもなります。

「パープルリボンツリーに
あなたもリボンをー」

いずみさの女性センターでは、パープルリボン運動として市関係施設などにツリーを設置します。賛同いただける人はぜひこのツリーにリボンを付けてください。

問合せ先 人権推進課

女性のための特設 電話相談

女性センターでは、毎週水曜日（第5週、祝日除く）に女性のための電話相談を行っています。女性に対する暴力をなくす運動期間である11月の次の日時に行います。安心して相談してください。

日時 11月29日（土）

●午前10時～正午

●午後1時～3時

専用ダイヤル

☎469・7402

※秘密厳守、相談無料（通話料は本人負担）

問合せ先 人権推進課

パープルリボンの小物づくり
ワイヤーでつくる

ウェルカムリース

女性に対する暴力をなくす
運動期間事業

泉佐野市人権対策本部
男女共同参画部会共同企画講座

日時 11月21日（金）

午後1時～3時

場所 レイクアルスタープラザ・

カワサキ生涯学習センター

定員 15人（先着順）

※男性の参加も可

講師 山崎澄子さん（Heart工房
OnoChakraフト作家）

材料費 1,000円

持ち物 ペンチ、ニッパー（あれば）

申込・問合せ先 電話、FAX、
eメールでいずみさの女性セン
ター（☎・Fax 469・7125 e
メール：hitohto@city.izumisano.lg.jp）へ。申込フォームから

も申込可。材料費の納入・キャンセルは11月14日（金）まで

※受講無料。一時保育（若千名、3カ月～就学前）あり、希望者は申込時に。サイズは直径約17cmです。



女性のための特設法律相談

離婚に関する相談や、配偶者・パートナーなどからの暴力（DV、ストーカー、セクシュアル・ハラスメント、性暴力、性犯罪被害）に関する相談を女性弁護士がお受けします。

日時 12月11日（木）午後1時～5時（1人25分）

場所 田尻町総合保険福祉センター（たじりふれ愛センター）

（泉南郡田尻町嘉祥寺883番地1）

定員 8人（先着順）

対象 泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町に在住・在勤・在学の人

協賛 国際ソロプチミスト大阪・りんくう

申込 11月10日（月）以降の平日午前9時～午後5時に電話、FAXで田尻町企画人権課（☎466・5019 Fax 466・8725）へ

※料金無料。一時保育（満1歳～就学前）あり、希望者は申込時に（締切：12月4日（木））

あいあい講座

人権についていっしょに学びませんか。興味のある回だけの受講もできます。

開催日 ①11月12日（水）②11月26日（水）③12月16日（火）

時間 午後6時30分～8時

場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター

定員 30人（先着順）

講座名	講師
①「こども基本法」と子どもの生活 ～子どもは何を求めているのだろうか？～	田中文子さん（〔公社〕子ども情報研究センター共同代表）
②優生思想と私たちの社会～優生保護法訴訟から見てきたこと～	利光恵子さん（立命館大学生存学研究所研究員）
③夜中で学ぶ人たち～佐野中夜間学級での一年～	●竹田 隆さん（佐野中学校夜間学級教頭） ●スベデイ・アシスさん、アチャリヤ・ビマラさん（佐野中学校夜間学級生徒）

共催 泉佐野市人権を守る市民の会

申込・問合せ先 氏名、電話番号、希望の講座を電話、FAX、eメール（jinken@city.izumisano.lg.jp）で人権推進課へ

※手話通訳希望者は開催日の10日前までに申し込んでください。

11月25日～12月1日は
犯罪被害者週間

大阪府公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体 認定NPO法人 大阪被害者支援アドボカシーセンターでは、事件・事故の被害にあった人への相談、付添いなどの支援を行っています。

●相談電話：☎06・6774・6365（月～金曜日〔祝日、年末年始除く〕の午前10時～午後4時）

●全国共通ナビダイヤル：☎0570・783・554（年末年始除く午前8時～午後9時）
●ホームページ：http://www.ovsac.jp/

問合先 人権推進課
※相談・支援無料、秘密厳守

11月は大阪府ヘイトスピーチ
解消推進条例発効推進月間
ヘイトスピーチ

ゆるさへん！

人種または民族を理由とする不当な差別的言動、いわゆるヘイトスピーチは、人としての尊厳を傷つけ、差別意識を生むことにつながる許されない行為です。

府では、ヘイトスピーチを禁

止し「ヘイトスピーチを許さない」という共通認識を社会に根付かせることを主たる目的として、令和元年11月1日「大阪府人種又は民族を理由とする不当な差別的言動の解消の推進に関する条例」（「大阪府ヘイトスピーチ解消推進条例」）を施行しました。

条例の趣旨を理解し、全ての人がお互いに人種や民族の違いを尊重しあつて共生する社会を築きましょう。

問合先 府人権局 人権擁護課
☎06・6210・9282

人権を考える映画会

日時 11月15日(土) 午後2時～
（開場：午後1時30分）
場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
内容 「ガザからの報告」（監督：土井敏邦・2024年）
定員 100人（先着順）
申込・問合先 電話またはeメールで人権推進課（jinken@city.izumisano.lg.jp）へ
※入場無料

12月4日～10日は人権週間

泉佐野市人権のつどい

日時 12月6日(土) 午後1時30分～4時

場所 エブノ泉の森 小ホール

内容

【第1部】

●式典…午後1時30分～

●講演のつどい…午後2時～3時

「得意を活かす生き方」

講師 オサさん（漫画家・講演家）

【第2部】 発表のつどい…午後3時10分～4時

小・中学生人権作品コンテストの最優秀賞・優秀賞受賞者の表彰、最優秀作品の朗読（作文・読書感想文・詩の部門）、人権作品コンテスト優秀作品（各部門の最優秀賞・優秀賞・入選を受賞した作品）の展示

定員 400人（先着順）

主催 泉佐野市、泉佐野市教育委員会、（公社）泉佐野市人権協会、岸和田人権擁護委員協議会泉佐野市地区委員会、泉佐野市人権を守る市民の会

申込・問合先 11月4日(火) 午前9時以降に電話、FAXまたはeメールで氏名、電話番号、人数を記入し、人権推進課（eメール：jinken@city.izumisano.lg.jp）へ。二次元コードからも申込可

※参加無料。手話通訳・一時保育（若干名、1歳～就学前・先着順）あり、希望者は11月21日(金)までに要予約

展示期間・場所

●12月6日(土) エブノ泉の森 小ホール（正午～午後4時）

●12月15日(月)～22日(月) 市役所 1階ロビー（最終日は午後4時まで）

〈プロフィール〉

生活総合情報サイトAll About（オールアバウト）にてweb漫画掲載中、アメリカの新聞「日刊サン」にて四コマ漫画「宇宙から見れば」を連載中。会社案内、商品PR・カットイラストの制作。15歳で若年性関節リウマチを発病、体全体の関節に激痛が走り、身体障がい者になる。「仕事」や「生活」を続けることが困難になり、うつ病を発症する。自殺願望に襲われる日々の中で、自分の得意を活かすことを「人生の仕事」とすることを決意し、漫画家・イラストレーターとしての活動を始める。現在は絵が苦手な方でも簡単なイラストが描けるようになる「絵心ワークショップ」や自身の体験をベースに障がいと人権をテーマにした講演活動なども行っている。



▲オサさん（泉佐野市出身）



申込フォーム